



あさかわ まちづくり ニュース

長野市浅川地区住民自治協議会 まちづくり計画推進委員会
令和3年7月1日 第42号 委員長・高橋秀通 編集・北條昭吾

長野市立博物館『長野の燃える水』展で【浅川油田の資料】を展示

日本初の商業石油会社『長野石炭油会社』が150年前1871年長野市で設立された事を取り上げる『長野の燃える水』展が長野市立博物館で7月17日(土)～8月22日(日)開催されます。【浅川油田の石油】を取り上げ展示することになりました。

「長野の燃える水」展は長野市立博物館が昨年度から企画、3月予算計上された以降具体化したものです。日本初の商業生産した浅川油田の石油、日本初の「長野石炭油会社」に関連したものを取り上げます。浅川地区では、石油を掘り始めた新井藤左衛門が持国大明神として真光寺白山神社に祀られている祠の写真展示、ループ橋脇に現存する「石油井戸」写真、石油・天然ガスを燃料として利用したガラス工場などの写真などです。

「長野の燃える水」展を担当する長野市立博物館 陶山(すやま)徹学芸員(理学博士)が何度か浅川の関係者から聴取や調査を行ってきました。

真光寺の浅川で6/15 ホタル2匹を確認、浅小で6/16 ホタル3匹確認

真光寺の浅川と浅川小ビオトープでは毎年6月にホタルの乱舞が見られますが、今年は浅川では6月15日2匹、6月16日8匹のホタルを確認。6月16日浅川小学校ビオトープで3匹のホタルが初めて確認できました。

浅川でホタルを確認したのは「チームフロンティア・浅川」副会長池田茂さんです。6月15日夜8時頃真光寺の浅川で光る2匹のホタルを確認しました。6月16日6匹、17日12匹、18日16匹を確認しました。浅川小ビオトープでは6月16日3匹、17日6匹、18日10匹を確認しました。



ビオトープで蛍見学

フジバカマ苑草刈りにチームフロンティア・浅川の24人が参加



ボランティア団体「チームフロンティア・浅川」の女性8名を含むメンバー24人は6月20日(日)「浅川ダム・フジバカマ苑」等で草刈を行いました。

「フジバカマ苑」担当の宮坂靖さんが6月7日草刈りをして以降6月20日には250株のフジバカマの株回りの雑草を鎌で刈り取ったり、同苑東斜面の草を刈り、同苑西浅川右岸河川敷は草刈り機で草を刈りました。

長距離を渡るチョウのアサギマダラは、昨年は9月14日に飛来しています。

「チームフロンティア・浅川」が真光寺斜面の草刈りに11人が参加!



5月5日(水)「チームフロンティア・浅川」は浅川真光寺のハナモモが咲き終わった浅川遊歩道へ降りる南斜面の草刈りを行いました。その後草丈が伸びた5月23日(日)にも「チームフロンティア・浅川」の11人が参加して今年2度目斜面の草刈りを行いました。

真光寺県道道路南斜面の草刈りは2回目ですが湯谷大橋とループライン間の斜面は綺麗に草刈が出来ました。また植樹担当の笠原邦樹さんはハナモモの新芽の枝の間引きを行い、新芽の成長と来年の花芽成長の手入れをしました。



ループライン南入口のチェーン脱着場歩道には2mを超える草丈になり、車の出入りの障害になる為、歩道の草を刈りました。

ハックルベリーの株分け作業に「花🌸花🌸隊」など15名が参加

浅川産の「ハックルベリージャム」の販売は好評を得てきました。5月23日(日)真光寺

の浅川遊歩道沿いの畑でボランティアの「花🌸花🌸隊」9名、「チームフロンティア・浅川」6名が参加してハuckleベリー苗の株分けを行いました。



3月25日(木)にハuckleベリーの種蒔きを行いました。20cm位に伸びた苗は密集している為、脇に穴を掘って株を移植しました。また5月30日(日)真光寺の借地で「花🌸花🌸隊」「チームフロンティア・浅川」の計12名が参加してハuckleベリーのポット苗250株を植えました。



主催者は今年の収穫量は200kgを目指し、10月には浅川産の「ハuckleベリージャム」の販売が開始される予定です。

ながのまちづくり活動報告会で「浅川ダム遊歩道整備活動」を発表

浅川住自協では、ながのまちづくり活動補助金で3年間にわたり浅川ダム周辺遊歩道整備事業を行ってきました。3年目令和2年度の遊歩道整備事業について5月20日(木)長野市大豆島公民館で「チームフロンティア・浅川」が活動報告を行いました。

この報告会では「チームフロンティア・浅川」の3人が参加、西澤拓美副会長から令和2年度遊歩道整備事業「ブランド薬師入口の柵整備」「ブランド薬師総合案内板」「裏参道入り口馬頭看板」「ブランド薬師13仏巡りパンフレット制作・発行」等の整備事業をパワーポイントで映写しながらの発表を行いました。

この補助事業は3年間限定、1年目補助率・限度額は事業費の70%以内・70万円以内、2年目60%以内・60万円以内、3年目50%以内・50万円以内となっており3年間連続で補助金を受けました。

遊歩道整備3年間の事業費233万5812円、住自協等からの自己資金96万3812円、市からの活動補助金は137万2000円でした。

仙郷橋-長原橋間「不法投棄禁止」看板行方不明受け、看板5枚設置



設置された看板

浅川住自協ではブランド薬師や浅川ダムをめぐる遊歩道整備事業に取り組んできました。浅川ダム下流 仙境橋-長原橋間の浅川沿い道路より河原へのゴミ等の不法投棄が4月に発覚、それと同時に真光寺区が設置した「不法投棄禁止」看板も行方不明になりました。5月26日には新しく「不法投棄禁止」の看板5枚が道路沿い柵に取り付けられました。

4月に仙境橋-長原橋間、浅川河川敷の雑木伐採が行われ、地元真光寺区では「不法投棄禁止」看板2枚を設置、4月後半には道路から河川敷にゴミが不法投棄され看板2枚も行方不明となった為、真光寺区では伐採業者と協力して、幅30cm×高さ42cmの「不法投棄禁止」看板5枚を新たに道路柵に設置しました。

看板には「不法投棄禁止 不法投棄は犯罪です 不法投棄は法律により罰せられます。(5年以下の懲役又は1千万円以下の罰金) 発見次第、110番通報します。」と書いてあります。



このほか設置してある看板は、同区間に40cm×60cm黄色地に「不法投棄禁止(略)ごみを投棄すると、処罰されます 5年以下の懲役もしくは1,000万円以下の罰金 投棄者を発見した方は通報してください(略)」と書いた看板3枚。

旧道からループ橋をくぐる手前には40cm×60cmの看板1枚に「ポイ捨て禁止! ごみを捨てると法律で罰せられます(略)」書かれています。

ループ橋からブランド薬師入口へ降りる所に幅55cm×140cmの看板1枚には「不法投棄禁止 監視カメラ作動中 長野建設事務所」と書かれています。



仙境橋-長原橋間には合計10枚の「不法投棄禁止」看板が設置されています。